

答弁 体操の活動拠点が平成26年度148か所から令和5年度には、269か所に増加しており、本事業が、府内トップクラスの健康寿命に寄与していると考えます。

▼出町ゆかり議員
障がい者の支援



議員 自宅で生活している障がい者の緊急時の対応について伺います。

答弁 複数機関で補いながら本人の意思を尊重した適切な支援に努めています。
議員 安心して快適に暮らせるよう当事者の意見を聞いて居住の場の充実を。

▼高木りゅうた議員
いじめ重大事態対応



議員 長期欠席した生徒の保護者が求めるいじめ重大事態の第三者による調査が必要ではないですか。

答弁 プライバシーに関わるため答弁を控えます。
議員 当事者の苦しみに無自覚で冷たい態度だと思えます。調査を求めます。

▼山崎麻里子議員
ワーク・ライフ・バランスの推進に向けて



議員 今後の課題は。
答弁 固定的な性別役割分担意識の解消を図ることが課題と考えています。

議員 前段階の課題が多くなる中、卵子凍結は解決策の一つ。キャリアと家庭の両立に最大限サポートを。
北岡隆浩議員
統一教会信者が講師



議員 議長らと頑張ろうと拳を上げ選挙で協力した旧統一教会信者の方が市講座の講師でした。問題では。
答弁 講座の目的に合わせ講師を依頼しています。
議員 高槻市役所は旧統一教会と深い関係と言われ、ても仕方がないと思います。

▼五十嵐秀城議員
マイナ保険証



議員 これまでの広報・周知について伺います。
答弁 登録や利用方法と併せ、健康保険証廃止後も全ての被保険者がマイナ保険証または資格確認書を所

持し、必要な保険診療を受けることができる制度であることを周知してきました。

▼小森慎之議員
児童施設等の給食



議員 農薬等の使用量が抑えられた「大阪エコ農産物」の給食での使用状況は。
答弁 学校給食で使用しており、公立の就学前児童施設では使用していません。
議員 公立の就学前児童施設でも「大阪エコ農産物」を使用してほしい。

▼木山ユウ子議員
包摂とにぎわい



議員 地域共生ステーションの導入機能の関係は。
答弁 各機能がつながり合うイメージで、インクルーシブかつ、にぎわいある施設を目指しています。
議員 いい意味での「緩さ」を体験できる、とがった取り組みも期待します。

▼江沢よし議員
ケアリーパー支援



議員 ケアリーパーに関する課題認識を伺います。

答弁 相談できる大人が周りに少なく、孤立するケースがあるなど、様々な課題があると認識しています。
議員 庁内関係各課・諸団体等と連携の上、体制の強化に努めてほしい。

▼鈴木りづいち議員
避難所外避難対応は



議員 避難所外の在宅・車中泊避難に対する認識は。
答弁 国が「避難所支援」から「避難者支援」へ考え方を転換したことから国の動向を注視し適切に対応します。また、避難所外避難者の把握は、府の検討会に参加し検討を進めています。

▼吉田宣浩議員
子どもたちの成長へ教員の働く環境整備を



議員 教員業務支援員の配置等、共に子どもを育む学校環境づくりが大切です。教育長の決意は。

答弁 教員の働く環境整備はより良い教育の実現につながります。教育の更なる充実に全力を尽くします。

▼中村れい子議員
義務教育学校見直し



議員 全学校で義務教育学校を目指すことについて児童生徒・関係者に説明は。
答弁 市民に広く意見を聞く機会は今後検討します。

議員 通学路の安全確保ができていない状況で進めるのは問題であり、計画は見直すべきです。

▼岩 為俊議員
今後の水道事業



議員 高槻の水道水の7割は、大阪府営水道を引き継いだ大阪広域水道企業団から受水し、市民に供給していますが、どのような見通しを持っていますか。
答弁 将来にわたる安定給水を維持できるよう、市営水道を堅持していきます。

